



# 雪国だから…冬の備えは万全に

市では、今年も雪に関するさまざまな支援策を実施します。本格的な降雪シーズンの前に、準備を万全にして、今冬を迎えましょう。



## ① 町内会へ軽トラツクを無料で貸し出します

市民サービスセンターなどに軽トラツクを配置し、町内会など、地域住民が除排雪作業を行う場合に、各地区コミセンなどに配置した小型除雪機の運搬や排雪用に貸し出します。燃料費は市が負担。

貸出時期▶12月から来年3月までの午前9時～午後4時(原則、半日単位で最大1日)。なお、期間中の申し込みは、各地区コミセンまたは地域センターで受け付けます  
問い合わせ▶生活総務課 ☎(066)2036



## ② 個人所有の小型除雪機へ燃料を支給します

町内会やボランティア団体などが、地域の生活道路などを除排雪する際に使用する、個人所有の小型除雪機へ燃料を支給します。  
要件▶地域の生活道路、高齢者宅の間口やごみ集積所などの除雪作業であること

支給量▶1団体当たり年度内の上限は400ℓ  
支給時期▶作業時に随時(3月31日(火)まで)  
申し込み▶12月1日(月)から道路除排雪対策本部(寺内字蛭根85-9)か各市民サービスセンターへ  
問い合わせ▶道路維持課 ☎(064)3643



## ③ 住宅地内の空き地を小規模堆雪場にご提供ください

住宅地内の空き地を、地域住民の堆雪場として町内会などに無償で貸していただける所有者のかたは、ご協力をお願いします。貸していただいた場合は、その土地の翌年度の固定資産税の一部を免除します。

対象▶おおむね150㎡以上の住宅地内の空き地  
申し込み▶10月20日(月)から12月19日(金)まで  
道路維持課 ☎(064)3643



## ④ 除雪後の間口の雪寄せ

道路除排雪後の間口に残った雪のかたまりを除雪業者が寄せます。  
要件▶市が除排雪作業を行う道路に面した戸建住宅にお住まいで、おおむね65歳以上の高齢者のみか、身体の不自由な高齢者(年齢は問いませんが、自力で雪寄せができない世帯)

\*65歳以上の高齢者と身体の不自由な方が同居する場合も対象になります。

申し込み(毎年、事前登録が必要です)▶10月15日(水)から28日(火)まで道路維持課 ☎(064)3643



## ⑤ 高齢者宅へ雪寄せ援助員を派遣(高齢者軽度生活援助事業)

自宅敷地内の雪寄せが困難なかに、雪寄せ援助員を派遣します。降雪期になると手続きが混み合います。申し込みは早めをお願いします。

対象▶日常生活上の援助を要するおおむね65歳以上



## ⑥ 豪雪時の屋根の雪下ろし費用助成の対象を拡大します

自力での屋根の雪下ろしが困難な世帯に対して、道路豪雪対策本部設置時に屋根の雪下ろし費用を助成します。

なお、今冬から、積雪により家屋倒壊の恐れがある場合は、道路豪雪対策本部が設置されていない場合でも、現地調査を行い助成の可否を決定します。次ので、次の申込先へご連絡ください。

対象▶65歳以上の高齢者(みの世帯)と65歳未満の障がい者(みの世帯)(市民税非課税で持ち家に限る)

\*障がい者には、特定疾患医療受給者証の交付を受けているかたも含まれます。また、65歳以上の高齢者と65歳未満の障がい者が同居する場合も対象になります。

助成額▶助成はひと冬1世帯1回。助成期間は来年3月末まで。雪下ろし(みの)場合は、上限1万円、雪下ろしと排雪の場合は、上限1万5千円

申し込み▶65歳以上のかたは長寿福祉課 ☎(06)8760、65歳未満の障がい者は障がい福祉課 ☎(066)2093



## 練習の成果をぜひ会場で

御所野学院中学校3年  
安達史果さん(左)と糸井裕策さん

\*表現科の授業で、安達さんはリズムダンスを選択、糸井さんは合唱を選択。

安達さん…練習を重ねるたびに、みんな生き生きしてきました。表現科発表会では、観ているかたも楽しめるダンスを披露します！

糸井さん…発表会では、「アナと雪の女王」の主題歌とゴスペルを唄います。本番で一番の歌声が届けられるよう頑張ります！

## ◆◆表現科発表会◆◆

11月8日(土)午前9時～午後2時50分

御所野学院第一体育館

入場無料 直接会場へ  
御所野学院高校 ☎(889)9150

### 今年度の表現科講座

**言語表現**▶日本語表現(秋田の昔語り)、中国語、韓国語、英語1・2  
**身体表現**▶能、武術太極拳、リズムダンス、郷土芸能(民謡)、演劇  
**芸術表現**▶コンピューターグラフィック、陶芸、伝統音楽(箏)、茶道、華道、書芸、合唱



リズムダンス



能



英語



箏(伝統音楽)

## 御所野学院「表現科」

# 一人ひとりの 「可能性」を 育んでいます

御所野学院は、公立の併設型中高一貫校として平成12年に開学しました。中学・高校の6年間を通して、さまざまな特色あるカリキュラム(教育課程)に取り組んでいます。中でも「表現科」の授業は、学院独自の科目で、内容は、日本語表現や中国語などの「言語表現」、能やリズムダンスなどの「身体表現」、

華道や合唱などの「芸術表現」の3分野17講座に分かれています。これらの中から、自分の興味や関心がある講座をひとつ選択し、年間30時間、外部から招いた講師の指導のもと、普段の授業とは違う刺激を受けながら、将来に役立つ「広い視野」を身に付けていきます。表現科の学びの成果は、毎年11月に行われる発表会で披露されます。また、今年度は、箏や能などを選択した生徒が、「第29回国民文化祭・あきた2014」の「子ども舞邦楽フェスティバル」や「能狂言の祭典」などにも出演する予定です。生徒たちの努力の過程が垣間見えるパフォーマンスを、ぜひ会場でご覧ください。

## 御所野学院の 中高一貫カリキュラム



- 教科・科目の学習内容の先取り…数学と英語の授業で、上の学年の学習内容を先取りで学びます
- 「郷土学」「自分探求学」の充実…郷土秋田での体験活動を重視する郷土学や、将来の生き方を考える自分探求学を学びます
- 中・高合同活動の充実…体育祭や表現科、百人一首大会など
- 国際教養大学との交流による英語教育の充実…大学生・留学生との英語特別学習講座や、イングリッシュキャンプなどを行います

## 中学校の入学選抜を実施

小学6年生を対象とした、平成27年度入学選抜を12月6日(土)に実施します。6年間の一貫した教育の中で、生徒がじっくり・しっかりと学ぶために必要とされる、思考力、判断力、表現力、問題解決能力などを把握するための適性検査と面接を行います。

募集要項の配布は10月中旬以降。詳しくは、御所野学院中学校へお問い合わせください。

☎(0889)83330

ホームページ

<http://www.edu.city>

[akita.akita.jp/gsn-c/](mailto:akita.akita.jp/gsn-c/)